



天文資料

2024年 6月号

令和6年度 第3号 (6月号)

令和6年5月25日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<夏至の頃の夜空>

今年ことしの夏至げしは6月21日。夏至げしとは、1

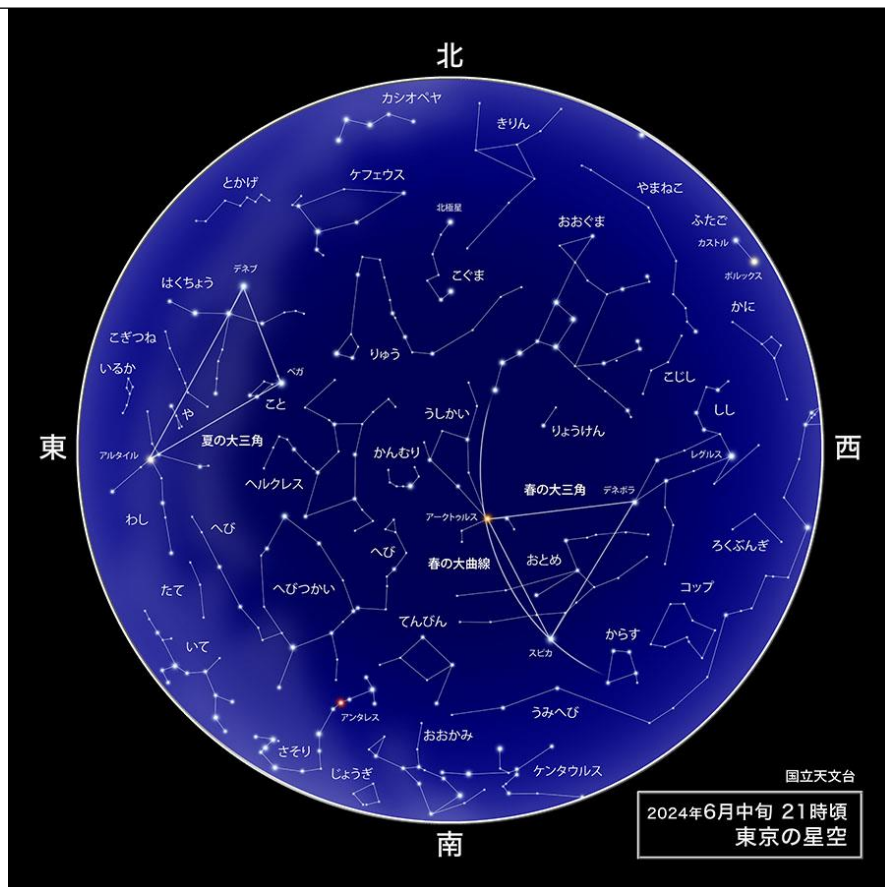
年ねんの中で昼間の時間ひるまが最も長く、夜よるが最も短くなる日ひです。日ひの入り後いご、空そらが暗くらくなった頃ころには春の星座はるせいざが西にしに少し傾かたむいて、東ひがしの空そらには夏の星座なつせいざが姿すがたを見せるようになってきます。明け方あがたには、東ひがしの低空ていくうに火星かせいが、南東なんとうの空そらに土星どせいが見みえています。

6月がつは目め立った天文現象てんもんげんしょうはありません

んが、惑星わくせいと月つきが近ちかづく様子ようすを楽したのしみましよう。



- 5日いつか 芒種ぼうしゆ(太陽黄経たいようこうけい75度)/金星ど きんせいが外合がいごう
- 6日むいか 新月しんげつ
- 10日とおか 入梅にゅうばい(太陽黄経たいようこうけい80度)
- 14日じゅうよっか 上弦じょうげん



- 15日にち 水星すいせいが外合がいごう
- 20日はつか アンタレス食しよく (関東地方かんとうちほうの一部いちぶ、中部地方ちゅうぶちほうの一部いちぶと西日本にしほんで見られる)
- 21日にち 夏至げし(太陽黄経たいようこうけい90度)
- 22日にち 満月まんげつ
- 29日にち 下弦かげん

明け方の空で月と火星が共演

6月がつの日ひの出前でまえの東ひがしから南東なんとうの空そらにかけて火星かせいと土星どせいが見みえています。3日みっかには細い月ほそつきが火星かせいに近ちかづきます。明るい星あかほしのほとんどない秋の星座あきせいざの領域りょういきにあるため赤い火星あかかせいと月つき、少し離れたところにある土星どせいは明け方あがたの空そらで見つけやすいでしょう。

真夜中の空で月と土星が大接近！

6月がつ27日にちから28日にちにかけて、真夜中まよなかの南東なんとうの空そらで月つきが土星どせいに接近せつきんします。29日にちに下弦かげんとなるほぼ半月状はんげつじょうの月つきに土星どせいが寄り添よそう様子は目を引く眺めめとなることでしょう。